

第一部

脚本・演出家としての市川猿之助

「金門五山桐」、「南総里見八犬伝」を中心

《ゲスト》 石川耕士（脚本家、演出家）

第二部

スーパー歌舞伎「八犬伝」について

《ゲスト》 横内謙介（脚本家、演出家）

「猿翁アーカイブにみる二代目市川猿之助の世界」第四回フォーラム

# 創造と想像

1993年4月 スーパー歌舞伎『八犬伝』新橋演舞場より

三代目市川猿之助（二代目猿翁）さんから京都造形芸術大学に寄贈いただいた貴重な歌舞伎関係資料をもとに、三代目猿之助の軌跡をたどるフォーラムの四回目。今回は「創造」と「想像」をテーマに、「古典歌舞伎」「スーパー歌舞伎」を取り上げます。伝統的な古典歌舞伎に心血を注ぐ一方で、三代目猿之助が生み出し、前例をみない壮大なスケールと画期的な演出で歌舞伎に新しい時代を到来させた「スーパー歌舞伎」の作品群は、上演当時のみならず今日に至るまで大きな影響を与え続けています。寄贈映像とともに、三代目猿之助の創作に深くかかわったゆかりのゲストに語っていただきます。

2019年9月8日(日)

14時開演 ※13時30分開場

会場：京都芸術劇場 春秋座

無料・先着順〈自由席〉

往復はがきにてお申し込みください  
詳しくは裏面に記載しています

主催：京都造形芸術大学舞台芸術研究センター

2001年7月 『楼門五三桐』歌舞伎座より

はじめ、数々の舞台企画し出演した。監督として、柿落し公演の『日本振袖始』はじめ、数々の舞台企画し出演した。秋座には徳山詳直前理事長とともに劇場の構想・設計から関わる。初代芸術監督として、柿落し公演の『日本振袖始』はじめ、数々の舞台企画し出演した。秋座には徳山詳直前理事長とともに劇場の構想・設計から関わる。初代芸術監督として、柿落し公演の『日本振袖始』はじめ、数々の舞台企画し出演した。

京都造形芸術大学では、平成五年に芸術学部教授、平成十二年～十七年副学長に就任。集中講義では学生に歌舞伎の実技実演指導も行なった。同大の春秋座には徳山詳直前理事長とともに劇場の構想・設計から関わる。初代芸術監督として、柿落し公演の『日本振袖始』はじめ、数々の舞台企画し出演した。

一九三九年（昭和十四）生まれ。つねに「時代とともに生きる歌舞伎」をめざし、伝統の継承と創造に全身全靈をかけて走り続けている。「猿翁十種」をはじめとする家の芸の継承はもとより、『義経千本桜』『加賀見山再岩藤』などの古典歌舞伎の再創造、『菊宴月白浪』『競伊勢物語』などの古劇の復活、さらには『ヤマトタケル』や『新・三国志』シリーズなどのスーパー歌舞伎の創造まで、パワフルな活動はみごとな芸術的完成を見せる。現代歌舞伎に多彩の中から「三代猿之助四十八撰」を制定した。歌舞伎にかける熱い思いと革新的な発想は、三代目市川猿之助が育てた弟子たちにも確実に受け継がれている。平成二四年新橋演舞場において、祖父が名乗った猿翁の名を二代目として襲名し、甥の市川亀治郎に猿之助の名を譲つた。

## （二代目）市川猿之助



「猿翁アーカイブにみる三代目市川猿之助の世界」第四回フォーラム

# 創造 + 猿之助歌舞伎 想像

2019年9月8日(日)  
14時開演 ※13時30分開場

第一部 ➤ 脚本・演出家としての市川猿之助～「金門五山桐」、「南総里見八犬伝」を中心に  
《ゲスト》石川耕士（脚本家、演出家）

第二部 ➤ スーパー歌舞伎「八犬伝」について 《ゲスト》横内謙介（脚本家、演出家）

### 申込方法

下記をご参照いただき必要事項を全てご記入の上、往復はがきにてお申し込みください。

【往信表面】 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116  
京都造形芸術大学舞台芸術研究センター [三代目猿之助の世界] 宛

【往信裏面】 ①代表者ご氏名（ふりがな）※友の会会員は会員番号も記入  
②ご住所（郵便番号含む）  
③お電話番号（日中の連絡が可能なもの）  
④参加人数（2名まで）  
※①～④全て明記してください。記載のないものは無効となります。  
※車椅子をご利用のお客様、足の不自由なお客様はその旨お書きください。

【返信表面】 お客様のご住所、お名前をご記入ください

【返信裏面】 白紙

[申込み切] **2019年7月31日(水) 必着**  
※先着順（自由席）  
※定員700名（定員に達し次第受け付けを終了いたします）

[返信] 受付完了後、隨時ご返信いたします。返信ハガキが入場証となり、当日の入場時にご提示いただきますので、必ずご持参ください。返信ハガキをお持ちでない場合、入場をお断りする事がございます。予めご了承くださいませ。

企画：田口章子（京都造形芸術大学教授）

展示ディレクション：根之木正明（京都造形芸術大学教授）

映像担当：京都造形芸術大学企画広報課、倉田修次

協力：松竹株式会社、公益社団法人日本俳優協会、株式会社キノシ・オフィス

主催：京都造形芸術大学舞台芸術研究センター

〈お問い合わせ〉

京都芸術劇場チケットセンター

TEL.075-791-8240（平日10時～17時）

## 京都芸術劇場 春秋座

京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都造形芸術大学内



※叡山電車茶山駅から

○叡山電車 茶山駅

ローソン セブンイレブン 郵便局

JR・近鉄「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から

京都市バス5系統「岩倉」行きに乗車、

「上終町京都造形芸大前」下車

（「京都」駅から約50分、「三条」「河原町」駅から約30分）

◎京都市営地下鉄「丸太町」「北大路」駅

（北大路駅バスターミナル）から京都市バス204系統循環

「高野・銀閣寺」行きに乗車、「上終町京都造形芸大前」下車（約15分）

◎京阪電車「出町柳」駅から叡山電車に乗り換え、

「茶山」駅下車、徒歩約10分

◎タクシーご利用の場合、「京都」駅から約30分。

地下鉄「今出川」駅から約15分

（「京都」～「今出川」は地下鉄で約10分）

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。

天候や交通事情により変わりますのでご注意下さい。

※駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はご遠慮下さい。